



外国語学習者の自律性を高めるために

開催日時 2018年6月16日(土)
10:00~12:25(受付時間 9:30~)

開催場所 甲南大学 2号館 1階
グローバルゾーン・ポルト

次第

- 10:00 開会の挨拶 国際言語文化センター 所長 教授 津田 信男
10:05 基調講演者の紹介 国際言語文化センター 教授 ^{マック トーマス} Mach Thomas
10:15 ≪基調講演≫

「セルフ・アクセス・センター(SAC)を通じ学習者の自律性を育む： 日本における成果と課題」

甲南女子大学 文学部 英語文化学科 講師 山下 尚子

米国ブラウン大学卒業、米国モンレー国際大学院外国語教育修士課程修了。専門は自律学習教育学。日本自律学習学会(Japan Association for Self-Access Learning)会長。神田外語大学講師・SALCラーニングアドバイザー、神田外語学院 VISTA チーフラーニングアドバイザーを経て現在は甲南女子大学の自律学習施設 e-space の運営に携わり、アドバイジングも行う。英語の授業では自律学習能力育成を融合したカリキュラム・教材を開発、実施。1対1の省察的対話型学習アドバイジングセッション数は累計 3,500。高校・大学教員対象の自律学習教育者育成にも携わり、この分野の普及と発展のため様々な研究や活動を展開中。著書に『英語学習手帳』(ペリかん社、2012, 2013, 2014) など。

—11:15~11:25 休憩—

- 11:25 ≪三二講演≫ 「学生スタッフの多様な経験や能力を発揮するための取り組みとマネジメント」

元グローバルゾーン コーディネーター 山本 ^{シャーリ} Shari

【プロフィール】米国ハワイ大学卒業。外務省、文部科学省、総務省の協力のもと「Japan Exchange and Teaching Program」の国際交流員として来日。2011年より、甲南大学国際交流センターの職員として学内交流、海外協定校との受入留学及び派遣留学など幅広い業務に携わった。その中、甲南大学の融合型グローバル教育施設としてグローバルゾーンポルトにあるセルフアクセスセンター「KONAN Language LOFT」の開設に参画したことをきっかけにグローバル教育の研究を志す。現在、神戸大学大学院国際協力研究科博士課程前期課程地域協力政策専攻に所属。

- 11:45 ≪三二講演≫ 「自律性を育成するための一考察：学習者の声から見えるもの」

国際言語文化センター英語特定任期教員 香林 綾子

- 12:00 パネルディスカッション・質疑応答

- 12:20 まとめと閉会の挨拶

国際言語文化センター 講師 野村 幸宏

- 12:25~13:00 懇親会

※準備の都合がありますので、ご参加いただける場合は、電話又はファックス、e-mail で、6月8日(金)までに、名前とご所属先を甲南大学国際言語文化センター事務室までご連絡ください。なお、参加費は無料です。

甲南大学 国際言語文化センター

電話 078-435-2326

FAX 078-435-2278

e-mail : gengo@adm.konan-u.ac.jp